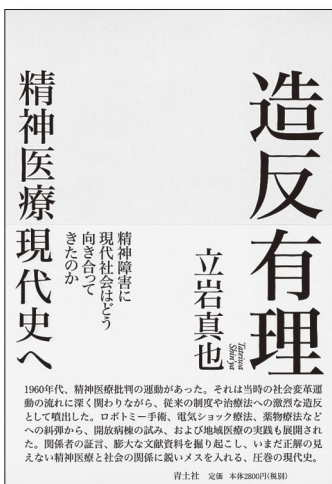




造反有理 精神医療現代史へ

立岩真也＝著

定価 3024 円（本体 2800 円＋税 8％） 青土社 ☎ 03-3291-9831

1960 年代、精神医療批判の運動があった。それは当時の社会変革運動の流れに深くかわりながら、従来の制度や治療法への激烈な造反として噴出した。ロボトミー手術、電気ショック療法、薬物療法などへの糾弾から、開放病棟の試み、および地域医療の実践も展開された。関係者の証言、膨大な文献資料を掘り起こし、精神医療と社会の関係に鋭いメスを入れ、精神障害に現代社会がどう向き合ってきたのかを明らかにする現代史。

生き心地の良い町 この自殺率の低さには理由がある

岡檀＝著

定価 1512 円（本体 1400 円＋税 8％）

講談社 ☎ 03-5395-3522



徳島県南部のある小さな田舎町は、全国でも極めて自殺率の低い「自殺「最」希少地域」だった。著者がデータだけでなく、自分で歩いて見つけた 5 つの自殺予防因子。「いろんな人がいてもよい、いろんな人がいたほうがよい考える」「人物本位主義をつらぬく」「どうせ自分なんて、と考えない」「病」は市に出せ」「ゆるやかにながら」。本書を読むと、「人間関係のつながりが濃ければいいというわけじゃない」という逆説が見えてきて興味深い。

統合失調症が秘密の扉をあけるまで

糸川昌成＝著

定価 1512 円（本体 1400 円＋税 8％）

星和書店 ☎ 03-3329-0031



1 人の患者さんとの出会いから、遺伝子のフレームシフト変異が見つかり、カルボニルストレスを発見。著者はブリドキサミンによる治療を開始する。精神科領域では、未承認薬による医師主導治験は初めてのこと。睡眠時間を極限まで削り、臨床と研究という 2 つの世界を行き来しながらの治験の日々。そして驚くべき結果が！

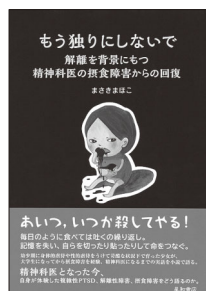
もう独りにしないで

解離を背景にもつ精神科医の摂食障害からの回復

まさきまほこ＝著

定価 1944 円（本体 1800 円＋税 8％）

星和書店 ☎ 03-3329-0031



毎日のように食べては吐くの繰り返し。記憶を失い、自らを切ったり貼ったりして命をつなぐ。幼少期に身体的虐待や性的虐待をうけて苛酷な状況下で育った少女が、大学生になって摂食障害を経験、精神科医になるまでの実話を小説形式で綴る。精神科医となった今、自身が体験した複雑性 PTSD、解離性障害、摂食障害の語りがすごい。

様子を見ましょう、死が訪れるまで

精神科医・白旗慎之介の中野ブロードウェイ事件簿

春日武彦＝著

定価 1404 円（本体 1300 円＋税 8％）

幻冬舎 ☎ 03-5411-6211



白旗慎之介はナルシストな精神科医。偶然知り合った記憶喪失の男、灰田砂彦を助手にしたとたんクリニックは大賑わい。なぜなら灰田はクライアントの真の欲望が見えるという特殊能力を持っていたからだ。しかしなぜか摩訶不思議な事件ばかり起こり始める。白旗 & 灰田コンビが、最新の精神医学的知見を元に驚くべき手法で解決していく現代のスーパー奇譚小説。